

第10回庁舎等建設に関する協議会

日 時 令和4年10月28日（金）15：14～15：17

場 所 市役所本庁舎第一会議室

参加者

市議会：

座 長：五十嵐京子、副座長：村山ひでき

清水がく、吹春やすたか、岸田正義、沖浦あつし、白井亨、水谷たかこ、古畑俊男、坂井えつ子、遠藤百合子、鈴木成夫、安田けいこ、片山かおる、たゆ久貴、渡辺ふき子、小林正樹、宮下誠、斎藤康夫、渡辺大三、水上洋志、森戸よう子（議席番号順、敬称略）

市：

副座長：藤本庁舎建設等担当部長

小澤副市長、前島庁舎建設等担当課長、後藤公共施設マネジメント推進担当課長、伊藤福祉会館等担当課長、山崎建築営繕課長

事務局：

福井企画政策課主査、奥企画政策課主査、郷古企画政策課主査、小林議会事務局次長、安藤議事係主任
傍聴者 2人

◎五十嵐座長 第10回庁舎等建設に関する協議会を開催いたします。

この協議会は、西岡市長からの要請を受けての協議会であり、異例と言える会議体でしたので、議長と協定を結んだ西岡市長が辞職してしまいました今、事情は大きく変わりました。西岡市長からは、着工可能な成案が得られるよう論点の整理をすることを求められていたところです。実際にはそこまでは至っていないと思いますが、10月末までには、1) いくつかの建設パターンの比較、2) 現設計の修正の条件を示し、専門家に委託し調査をする、3) 基本設計まで視野に入れる、といった内容に関しまして、正副座長から議員の皆様にお示しをしながらご意見を伺ってまとめることを考えていました。

しかし、求められたまとめをお返しする相手方である市長の辞職により、事情が変わったと思っております、むしろ新しい市長がどのような判断をするのかということを考えると、議会からまとめたような内容をお伝えすること自体、市長の権限に一定の制約をしてしまうことになりかねません。

協議会で話した内容については、議事録や資料により、新しい市長のもと、改めて庁舎等建設の検討に活用していただければ幸いです。執行権を持つ市長と行政、チェック機能を発揮する議会、それぞれの役割が果たせる場所に戻り、より良い政策の形成に向け頑張っていくことが市民のために必要なことと感じるところであります。

ここで協議会は終了といたしますが、最後に市長職務代理者から発言を求められておりますので、発言をお願いしたいと思います。職務代理者。

◎小澤副市長 会の最後に当たりまして、一言御礼を申し上げさせていただきたいと思っております。

まず、座長、副座長、この間の運営にご尽力いただきまして誠にありがとうございました。また、議員の皆様方におかれましても、5月10日の第1回協議会以降、本日第10回目となる協議会におきまして、様々なご意見、ご議論、また代替案のご提示などいただきまして、誠にありがとうございました。

座長の方からもお話しがありましたけれども、残念ながら取りまとめというところに至らなかったものでございますが、この間にいただきましたご意見等につきましては、今後の市における検討に活用させていただきたいと思っております。引き続き早期の建設に向けまして、新しい市長のお考えも伺いながら市として取り組んでまいりたいと思っておりますので、引き続きどうぞよろしく願いいたします。

◎五十嵐座長 以上をもちまして庁舎等建設に関する協議会を終了いたします。ありがとうございました。